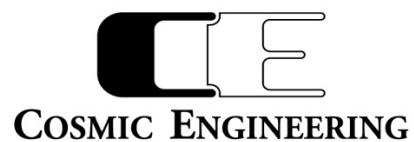


LU21

インターカム／タリーマトリクス ライブユニット

取扱説明書

Ver 2.00



株式会社コスミックエンジニアリング

はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。



左の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



警告

■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない

煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がする。
このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。



■ お客様による修理はしない

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。



■ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



■ 内部に異物を入れない

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、
落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。



■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。
機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



■ ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。



■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない

火災・感電の原因となります。



■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。



■ 電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。
電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。



■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



■ 機器の上に小さな金属物を置かない

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体
から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。



注意

■ 電源プラグを抜くときは

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。



■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



■ 次のような場所には置かない

火災・感電の原因となります。

湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。



■ 通風孔をふさがない

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。



■ 重いものを載せない

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。バランスがずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。



■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



■ お手入れをする時は電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
海外仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

目 次

表紙.....	1
はじめにお読みください.....	2
目次.....	5
1. 概要.....	6
2. 構成.....	6
3. 機能.....	6
4. ブロック図.....	8
5. 操作説明.....	9
5-1. 電源の投入と切断.....	9
5-2. 各部の名称.....	9
5-2-1. フロントパネル.....	9
5-2-2. リアパネル.....	11
5-3. モード別操作説明.....	14
5-3-1. プライベートモード (Private Mode).....	14
5-3-2. パーティーモード (Party Mode).....	15
6. メニュー設定.....	16
6-1. 操作説明.....	16
6-2. メニュー構成.....	18
6-3. メニューツリー.....	21
7. 据付方法.....	33
7-1. ラックへの取付方法.....	33
7-2. 接続.....	33
7-2-1. 電源ケーブルの接続.....	33
8. コネクター ピンアサイン表.....	34
8-1. CAM1~8 BU (DB-25PF-N, オス, ミリねじ).....	34
8-2. HEAD SET (XLR6-31-F77, メス).....	35
8-3. MIC (XLR3-31-F77, メス).....	35
8-4. PGM 1(2) IN (XLR3-31-F77, メス).....	35
8-5. TB OUT (XLR3-32-F77, オス).....	35
8-6. AUX1 (2W) (XLR3-32-F77, オス).....	36
8-7. AUX2 (4W) IN (XLR3-31-F77, メス).....	36
8-8. AUX2 (4W) OUT (XLR3-32-F77, オス).....	36
8-9. AUX2 (4W) IN/OUT (RJ-45).....	36
8-10. TALLY IN (DC-37PF-N, オス, ミリねじ).....	37
8-11. TALLY OUT (DC-37SF-N, メス, ミリねじ).....	38
9. 定格および電気的特性.....	39
10. 外観図.....	41
11. お問い合わせ.....	41

1. 概要

- LU21は、インターカム/タリーマトリクス ライブユニットです。
- 合計 8 台のカメラを接続してシステム運用する事が可能です。
- さらに別系統の 2W/4W にも対応しました。
- インカム回線はルーティングスイッチを使って 8 台のカメラや、外部インターカム機器等との交信が自在に行えます。
- 各々「PROD/ENG」2 系統のインカムラインに対応しています。
- 個別に「TALK/RCV」の切り替えも行うことが可能で中継対応の運用自由度が向上しています。
- ベースユニット、カメラ、スイッチャー等のタリーインターフェース機能を搭載しています。
- 中継システムをサポートする「ステータスモニタ機能」が装備されています。
- EIA2RU の 19 インチラックマウントサイズです。
- 欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

LU21 は本体と付属品で構成されています。下記の表の通り揃っていることを確認してください。

品 名	型 名	数 量	備 考
インターカム／タリーマトリクス ライブユニット	LU21	1	本体
電源ケーブル		1	
取扱説明書		1	本書
検査合格証		1	

3. 機能

- ・ インカム回線
 - 「カメラ 1 ～ 8」、「AUX 1/2」、「プログラム 1/2」等、様々な系統の入力を装備
 - ルーティングスイッチの採用により、各出先との会話が可能
 - PROD/ENG の 2 系統に対応（AUX 1/2 も選択可能）
- ・ インカム機能
 - アナログ音声入力およびプログラム音声のモニタリング可能（音量は独立して調整可能）
 - 他メーカーの連絡機材（ワイヤレスインカム等）と 2W/4W で接続が可能
 - TALK スイッチはオルタネートとモーメンタリー動作に対応（スイッチャーを操作しながら会話が可能）
 - マイクの切り替えに加えて、マイクの ON/OFF 操作が可能
 - 各カメラ別に単独で「TALK/RCV」の ON/OFF を行うことが可能
 - 各マイク音声を単独で出力する「TB OUT」機能を装備
 - 設定により全員で送話受話が可能なパーティーモード機能を装備
- ・ スピーカー
 - ヘッドセットとは別にスピーカーで音声の確認が可能（ボリューム操作はヘッドセットと共通）
 - SP OFF スイッチでスピーカー出力の ON/OFF が可能
 - PGM1/2 のボリュームが独立しているため、音量調整が容易

・タリー機能

- スイッチャー等システム機器からの R/G タリー情報を受けて、カメラアダプターへ出力
- 各カメラアダプターからの R/G タリー情報を、フロントパネルで表示
- タリー入力に AND/OR 条件を加えてタリー出力させることが可能

・ステータスモニタ機能（SDI 出力）

- LU21 を中心とした中継システム全体のコンディションを確認可能
- カメラアダプター〜ベースユニット間の設定状況やアラーム情報を表示

・外部リモート

- 遠隔での操作やインカムの増設に対応した子機を接続させる事が可能（将来対応）

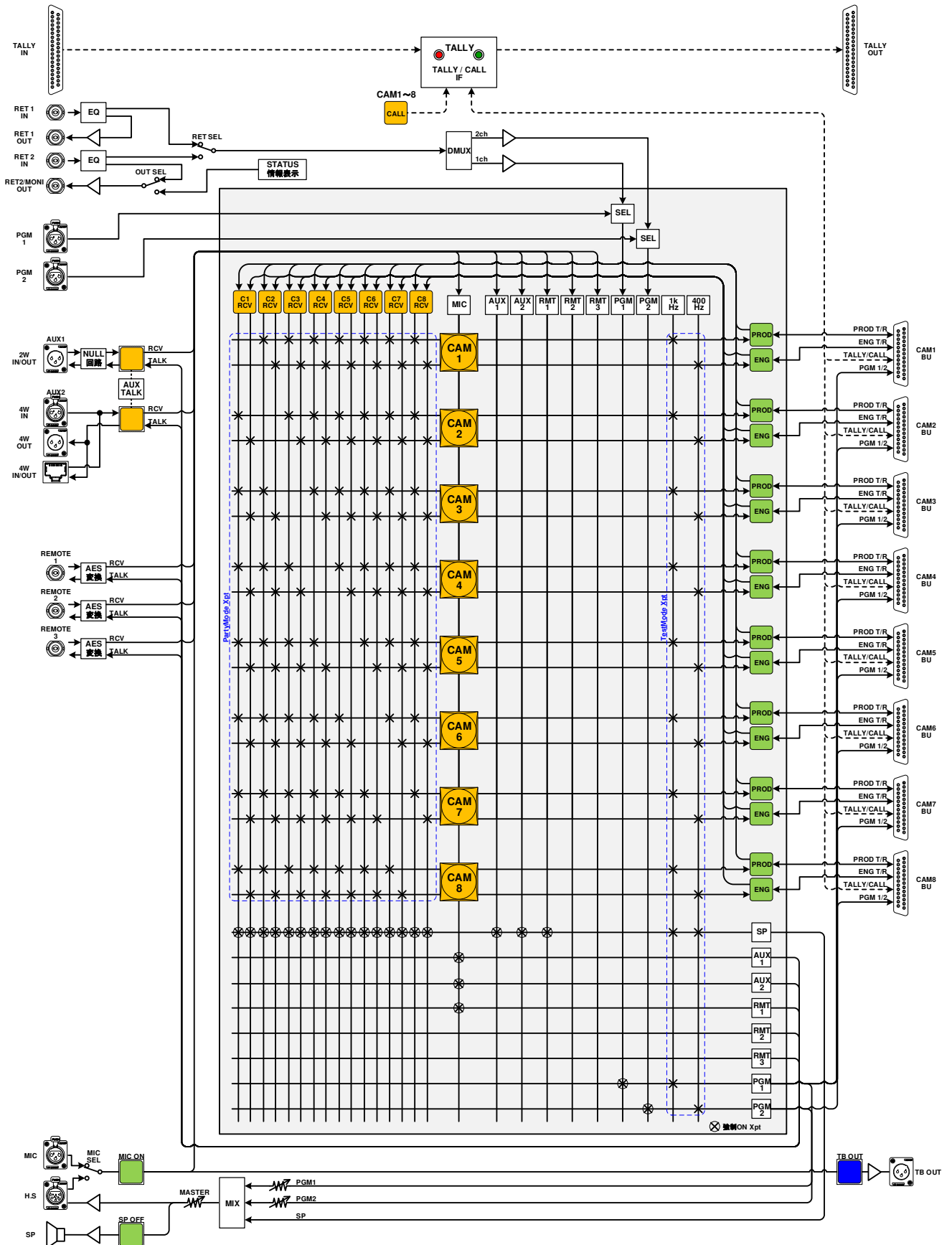
・パーティーラインの拡張

- 2 台の LU21 の REMOTE コネクターを相互に接続させて、お互いのパーティーラインを接続させる事が可能

・機器の調整と設定

- インカム音声レベルの調整や設定、その他にテスト信号（CB, 1k/400 Hz）の発生が可能

4. ブロック図



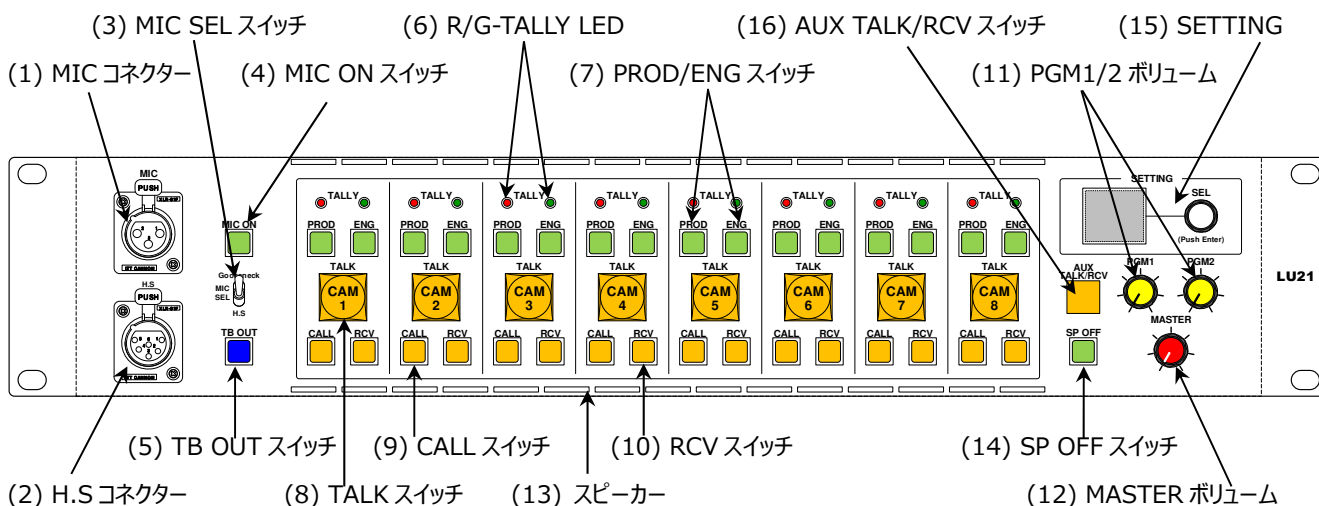
5. 操作説明

5-1. 電源の投入と切断

電源スイッチはなく、電源ケーブルを接続すると電源が入ります。

5-2. 各部の名称

5-2-1. フロントパネル



(1) MIC コネクター

MIC を取り付けるコネクターです。

(使用するマイクはダイナミックマイクを想定)

(2) H.S コネクター

HEADSET を取り付けるコネクターです。

(出荷時オプションでコネクターの芯数/極性を変更可能)

(3) MIC SEL スイッチ

音声入力を MIC または HEADSET MIC に切り替えるスイッチです。スイッチ切り替え時は、ノイズが発生します。

(4) MIC ON スイッチ (トグル動作)

オンになると MIC SEL スイッチで選択した音声が入力されます。： 緑点灯

(5) TB OUT スイッチ (PTT 動作)

オンになるとマイク音声入力を TB OUT コネクターに出力します。： 青点灯

(6) R/G-TALLY LED

各カメラの R-TALLY, G-TALLY の状態を表示します。

R-TALLY (左) : 赤点灯

G-TALLY (右) : 緑点灯

(7) PROD/ENG スイッチ (トグル動作)

各カメラのインターカム回線を選択します。個別および同時に選択することが可能です。RCV が点灯している時に有効です。

PROD : PROD 回線を選択し通話します。 : 緑点灯

ENG : ENG 回線を選択し通話します。 : 緑点灯

(8) TALK スイッチ (PrivateMode 時 : 「SETTING」内の設定項目で PTT 動作とトグル動作を選択)

各カメラのインターカムに送話するスイッチです。MIC ON が点灯している時に有効です。

プライベートモード : 黄点灯 / パーティーモード : 青点灯

(9) CALL スイッチ (押している間のみ有効)

当社製品カメラアダプターSCA-SPx/ベースユニット SCA-BUx に対して CALLTALLY を点灯させます。

「SETTING」内の設定項目でスイッチ押下時に接点出力が可能になります。(外部機器への出力用)

外部入力により CALL スイッチの LED を点灯させることが可能です。 : 黄点灯

(10) RCV スイッチ (トグル動作)

各カメラのインターカムを受話するスイッチです。 : 黄点灯

RCV スイッチを点灯させたのち、PROD スイッチまたは ENG スイッチを押して受話します。

(11) PGM1/2 ボリューム

ヘッドセットまたはスピーカーへ出力されるプログラム音声の音量を調整します。

-∞(ミュート) ~ +20dB の調整範囲となります。

(12) MASTER ボリューム

ヘッドセットまたはスピーカーへ出力される最終段の音量を調整します。

-∞(ミュート) ~ +20dB の調整範囲となります。

(13) スピーカー

ヘッドセットの受話音を確認できます。ボリューム操作はヘッドセットと共通です。

フロントパネルの内側にスピーカーが設置されています。

(14) SP OFF スイッチ (トグル動作)

オンにするとスピーカーを無音にします。 : 緑点灯

(15) SETTING

装置の機能設定や状態確認を行えます。操作方法は「6.各種設定」の項目を参照してください。

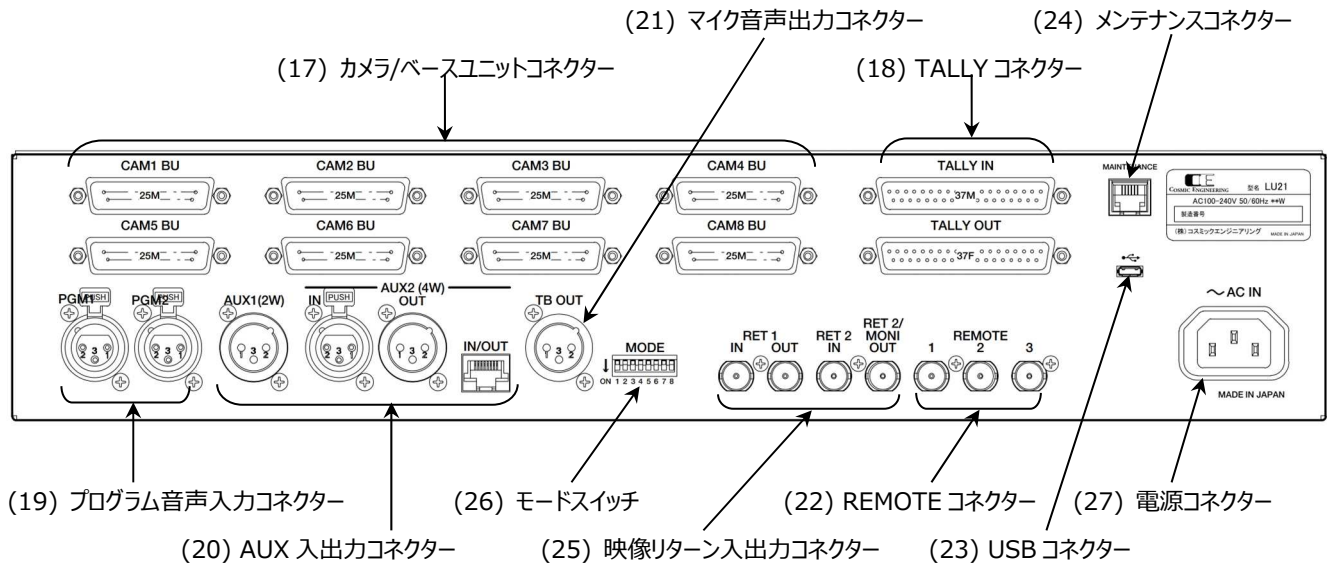
また、内部の設定により別機能のスイッチとして動作します。

(16) AUX TALK/RCV スイッチ (PrivateMode 時 : 「SETTING」内の設定項目で PTT 動作とトグル動作を選択)

AUX1,2 をそれぞれインターカム回線に接続します。

プライベートモード : 黄点灯 / パーティーモード : 青点灯

5-2-2. リアパネル



(17) カメラ/ベースユニットコネクター “CAM1 BU ～ CAM8 BU”

各メーカーのカメラ（CCU/BS）および当社製品ベースユニット SCA-BU4/ SCA-BU5 などの他機器と接続する、インカム/タリー/プログラム音声コネクターです。

その他、オプションの D-sub コネクター～XLR コネクター変換ケーブルを使用して様々な機器と接続することが可能です。

(18) TALLY コネクター

TALLY IN : R TALLY / G TALLY を外部から入力するコネクターです。

TALLY OUT : R TALLY / G TALLY を外部へ出力するコネクターです。

(19) プログラム音声入力コネクター“PGM1,PGM2”

プログラム音声を 2 系統入力するコネクターです。

(20) AUX 入出力コネクター “AUX1 (2W)、AUX2 (4W) IN・OUT”

外部の 2W または 4W の機材と接続させるコネクターです。

(21) マイク音声出力コネクター “TB OUT”

入力されたマイク音声信号を単独で出力させるコネクターです。

(22) REMOTE コネクター “REMOTE1～3”

2 台の LU21 を接続させる時に使用するコネクターです。（現 Ver では、REMOTE1 のみ有効）

また、外部リモート用として遠隔での操作やインカムの増設に対応した子機を接続させる事が可能（将来対応）

(23) USB コネクター

保守、メンテナンス用のコネクターです。本コネクターには何も接続しないでください。

(24) メンテナンスコネクタ “MAINTENANCE”

保守、メンテナンス用のコネクタです。本コネクタには何も接続しないでください。

(25) 映像リターン入出力コネクタ “RET1 IN/OUT、RET2 IN、RET2/MONI OUT”

2 系統の映像リターン信号を入力します。設定でソースおよびチャンネルを選択します。

また、各々の入力信号を、リクロックして出力します。

RET2 OUT コネクタは MONI OUT(ステータス情報モニターアウト)と共用です。

MONI OUT は LU21 を中心とした中継システム全体のコンディション、カメラアダプタ～ベースユニット間の設定状況やアラーム情報を一覧する事が出来ます。

(この機能は当社製品カメラアダプタSCA-SP4/ベースユニット SCA-BU4 を使用時のみ有効になります。)

※ステータス画面 (CAM Status)

SYSTEM FORMAT : 1080i59												
	CABLE				FAN		CAM	RET	REF	TALLY	INCOM	
	OK	LOS	UNLOCK	TX	SP4	BU4						
CAM1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	PROD
CAM2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ENG
CAM3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	PROD
CAM4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ENG
CAM5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	PROD
CAM6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ENG
CAM7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	PROD
CAM8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ENG

SYSTEM FORMAT : LU21 で設定したシステムフォーマットを表示します。

CAM1-8 CABLE : LU21 に接続された SCA-BU4 間に接続されたケーブルのコンディションを表示します。

CAM1-8 FAN : LU21 に SCA-BU4 を通じて接続された SCA-SP4 のファンエラーを表示します。

CAM : LU21 に接続された SCA-BU4 の CAM 出力の状態を表示します。

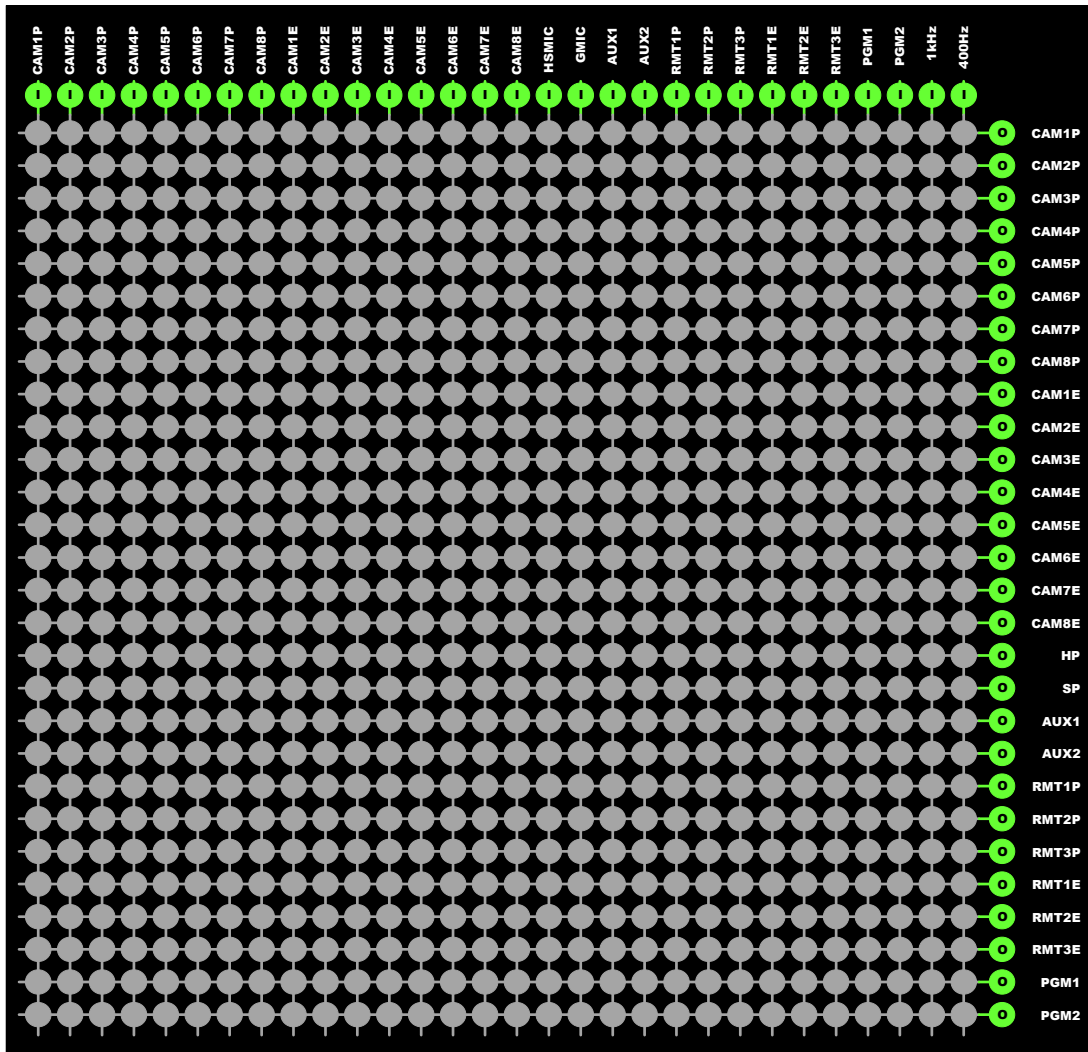
RET : LU21 に接続された SCA-BU4 の RET 入力の状態を表示します。

REF : LU21 に接続された SCA-BU4 の REF 入力の状態を表示します。

TALLY : LU21 に接続された SCA-BU4 のタリー状態を表示します。

INCOM : LU21 に接続された SCA-BU4 のインカムラインの設定状態を表示します。

※音声マトリクス画面 (Matrix)



LU21 内のインカムマトリクスのクロスポイント状態を表示します。

(26) モードスイッチ “MODE”

本機の動作をピアノスイッチで設定します。

スイッチは、8 連で左端が 1 番、右端が 8 番、それぞれ上側が「OFF」、下側が「ON」になります。

※工場出荷時はすべて「OFF」です。

- 1 番 AUX1 系統を使用時 ON
- 2 番 未使用(リザーブド)
- 3 番 未使用(リザーブド)
- 4 番 未使用(リザーブド)
- 5 番 未使用(リザーブド)
- 6 番 未使用(リザーブド)
- 7 番 メンテナンス用。ON にしないでください。
- 8 番 工場検査用。ON にしないでください。

(27) 電源コネクタ “～AC IN”

付属品の電源ケーブルを接続するコネクタです。

5-3. モード別操作説明

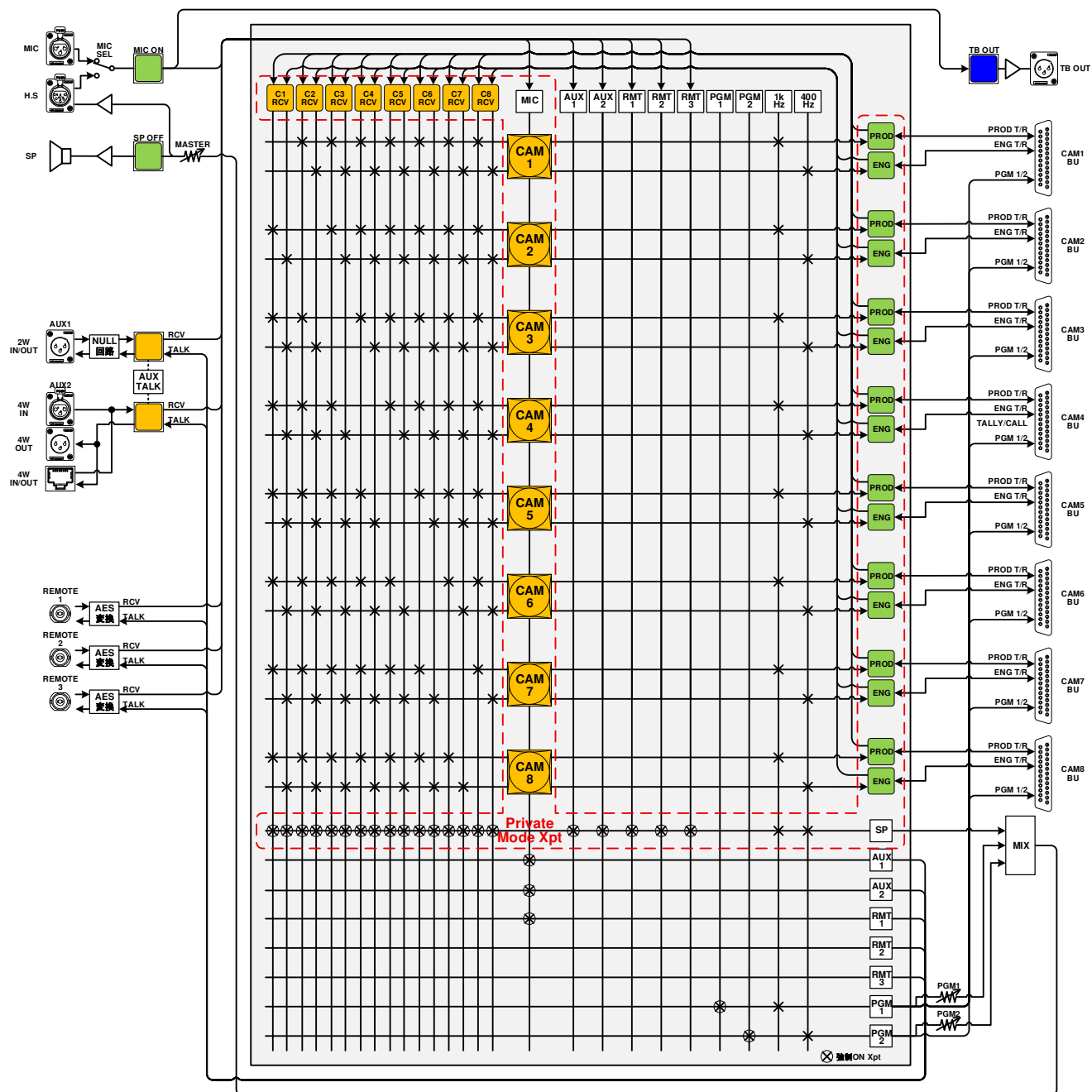
5-3-1. プライベートモード (Private Mode)

(8)TALK スイッチと(10)RCV スイッチを押下することで、LU21 のマイクと SP(H.S)と各カメラ(CAM1~8)の間で、個別に送話受話を行います。

このとき、各カメラ(CAM1~8)の間での送話受話は行えません。

(15)SETTING を操作してメニューから、[System Setting]>[MODE]>[Private]を設定します。(工場出荷時設定)

(8)TALK スイッチを押下時の LED が黄色に点灯します。



5-3-2. パーティーモード (Party Mode)

LU21 のマイクと SP(H.S)と各カメラ(CAM1~8)の全員で、送話受話を行えます。(パーティートーク)

また「パーティーモード」の状態、(8)TALK スイッチ、(10)RCV スイッチ、(7)PROD/ENG スイッチを押下すると

各スイッチは消灯して他の送話受話から切り離されます。消灯スイッチを再押下で「パーティートーク」に加わります。

さらに、「パーティーモード」の状態、(8)TALK スイッチを長押しすると、(8)TALK スイッチの LED は「プライベートモード」を示す黄色に点灯し、他の送話受話から切り離され、その間のみ対象の CAM と個別に送話受話を行えます。

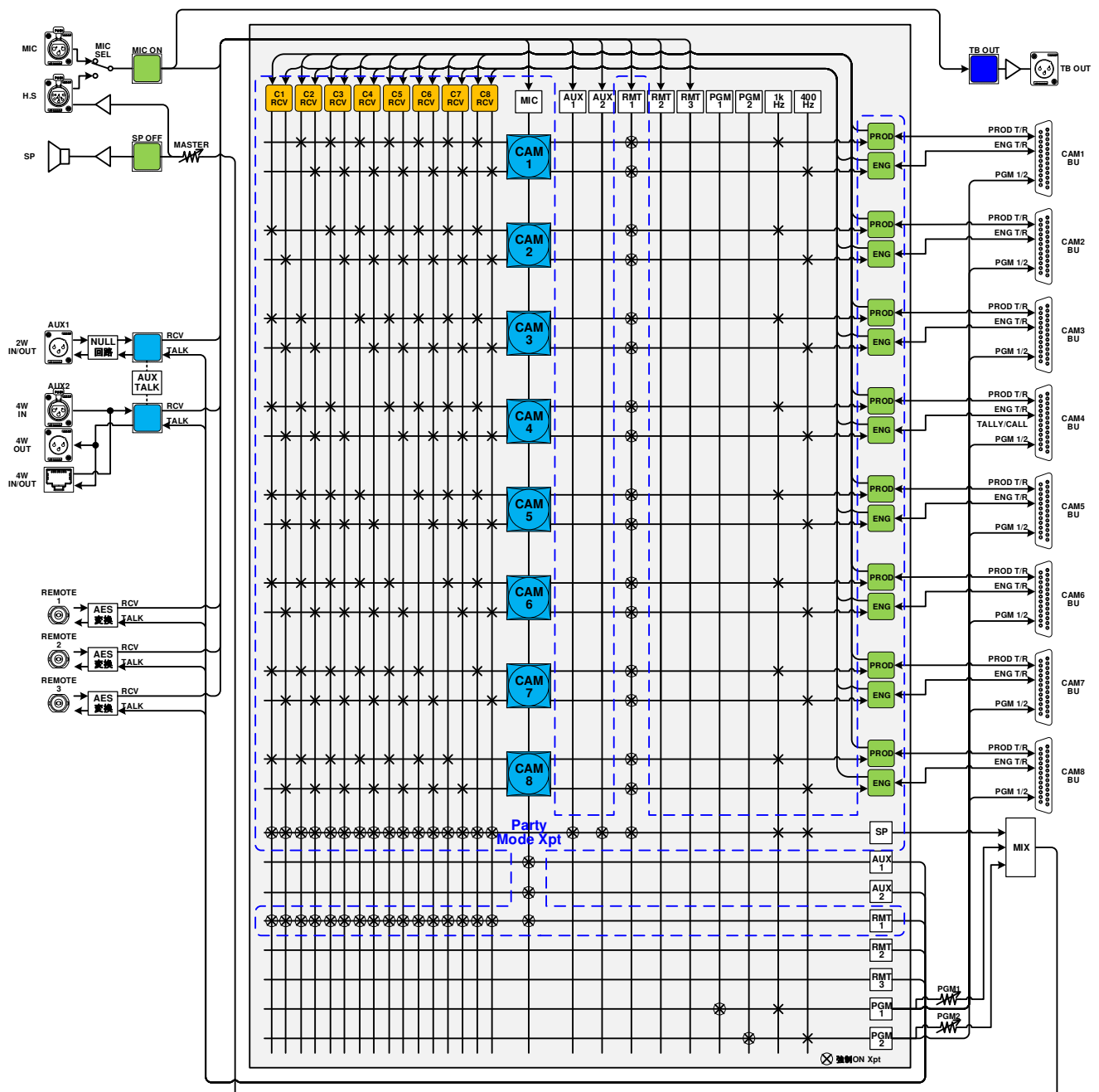
(8)TALK スイッチを離すと、LED は青色に点灯して再び「パーティートーク」に加わります。

合わせて、(15)SETTING を操作してメニューから、[Sw Action]>[Shot Push Mode]>[Panel Lock]を設定することで

(8)TALK スイッチと(10)RCV スイッチ(7)PROD/ENG スイッチの操作が行えなくなります。([Panel Lock]再押下で解除)

(15)SETTING を操作してメニューから、[System Setting]>[MODE]>[Party] を設定します。

全ての(8)TALK スイッチ、(10)RCV スイッチの LED が青色、(7)PROD/ENG スイッチの LED が黄色に点灯します。



6. メニュー設定

6-1. 操作説明

SEL ツマミを、約 3 秒間長押しするとメニューモードに移移します。

メニューモードに移移すると、第 1 階層メニューを表示します。

SEL ツマミの操作で第 1 階層メニュー（“System Setting”, “Tally I/F”, “Sw Action”, “LU21 Test”, “LU21 Status”, “SCA Setting”, “SCA Test”, “SCA Status”）を切り替えて SEL ツマミ押下で第 2 階層メニューおよび設定値が表示されます。SETTING 表示機を押すとメニューモードを抜け、通常表示に戻ります。

第 2 階層メニューおよび設定値／パラメーター値が表示されている状態で、SEL ツマミの操作で第 2 階層メニューを切り替えます。

SEL ツマミ押下で設定値を決定します。決定した設定値はかっこ[]で囲まれて表示されます。

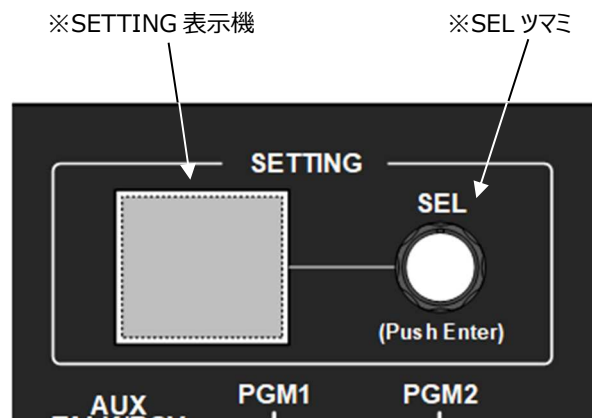
“System Setting”の各設定値は同時に保存します。

“Test Mode”の各設定は保存されませんので、LU21 の電源を OFF にすると初期化されます。

“Status”は SCA-BU4 および SCA-SP4 のステータス表示ですので、SEL ツマミの操作および押下は無効です。

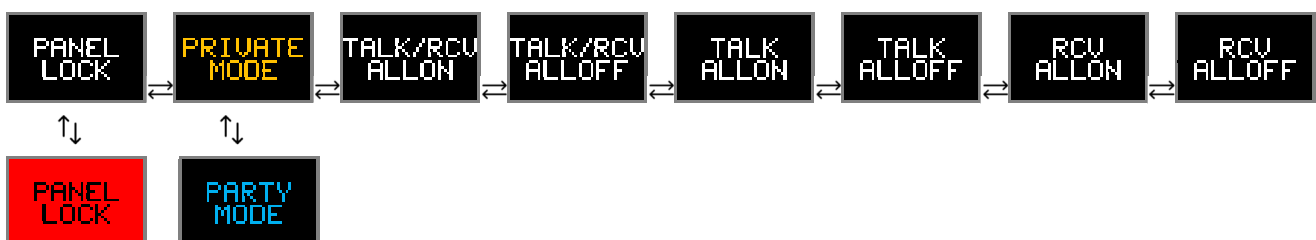
また、SETTING 表示機を押すと第 1 階層メニューに戻ります。

メニューモードの状態で、何も操作せずに 3 分間経過すると、メニューモードを抜け、通常表示に切り替わります。



SEL ツマミを、左右に回すと SETTING 表示機の表示が切り替わります。

また、SETTING 表示機を押すと表示された機能を実行します。



名称	機能
	各種ボタンの入力が可能です。各種ボタンを押すとボタンに割り当てられた動作を行います。 このボタンを押すと  と表示され、各種ボタンの入力が禁止されます。
	各種ボタンの入力が禁止されています。各種ボタンを押しても何も動作しません。 このボタンを押すと  と表示され、各種ボタンの入力が許可されます。
	「PRIVATE MODE」と表示されている時は、プライベートモードで通話を行います。 このボタンを押すと「PARTY MODE」と表示されパーティーモードで通話を開始します。
	「PARTY MODE」と表示されている時は、パーティーモードで通話を行います。 このボタンを押すと「PRIVATE MODE」と表示されプライベートモードで通話を開始します。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の TALK 回線および RCV 回線を接続します。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の TALK 回線および RCV 回線を切断します。 一時的に、LU21 と全ての CAM1～CAM8 との通話を切断する時に使用します。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の TALK 回線を接続します。 【注】 CAM1～CAM8 の[TAKE]ボタンとして[Toggle]指定されている時のみ動作します。 PTT 指定されている時は動作しません。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の TALK 回線を切断します。 一時的に、LU21 の音声 CAM1～CAM8 に流れないようにします。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の RCV 回線を接続します。
	LU21 と全ての CAM1～CAM8 の RCV 回線を切断します。 LU21 で、一時的に CAM1～8 からの受話を止める時に使用します。

6 - 2. メニュー構成

SEL ツマミを、約 3 秒間長押しするとメニューが表示されます。

第一階層メニュー	第二階層メニュー	第三階層メニュー	工場出荷時設定
>System Setting	>>MODE	---	Private
	>>UNIT ID	---	Primary
	>>PGM Select	---	Ret SDI1 1/2
	>>PGM Terminate	---	600ohm
	>>Ref Level	---	0dBm/-20dBFS
	>>AUX Mix PGM	---	PGM1/2
	>>MIC Side Tone	---	On
	>>LCD Contrast	---	70
	>>Ret2 OUT	---	Ret2 Out
	>>Mtx In Vol	>>>In Prod Cam1~8	+0.0
		>>>In Eng Cam1~8	+0.0
		>>>In Mic1~2	+0.0
		>>>In Aux1~2	+0.0
		>>>In Pgm1~2	+0.0
		>>>In 1kHz	+0.0
		>>>In 400Hz	+0.0
	>>Mtx Out Vol	>>>Out Prod Cam1~8	+0.0
		>>>Out Eng Cam1~8	+0.0
		>>>Out Headset	+0.0
		>>>Out Sp	+0.0
		>>>Out Aux1~2	+0.0
		>>>Out Pgm1~2	+0.0
	>>Mtx In Amp	>>>In Prod Cam1~8	0 dB
		>>>In Eng Cam1~8	0 dB
		>>>In Mic 1~2	0 dB
		>>>In Aux1~2	0 dB
		>>>In Pgm1~2	0 dB
	>>Mtx Out Att	>>>Out Prod Cam1~8	0 dB
		>>>Out Eng Cam1~8	0 dB
		>>>Out Headset	0 dB
		>>>Out Sp	0 dB
		>>>Out Aux1~2	0 dB
		>>>Out Pgm1~2	0 dB

第一階層メニュー	第二階層メニュー	第三階層メニュー	工場出荷時設定
>Tally I/F	>>Tally In	>>>Tally In R1	CAM1 R Tally
		>>>Tally In R2	CAM2 R Tally
		>>>Tally In R3	CAM3 R Tally
		>>>Tally In R4	CAM4 R Tally
		>>>Tally In R5	CAM5 R Tally
		>>>Tally In R6	CAM6 R Tally
		>>>Tally In R7	CAM7 R Tally
		>>>Tally In R8	CAM8 R Tally
		>>>Tally In G1	CAM1 G Tally
		>>>Tally In G2	CAM2 G Tally
		>>>Tally In G3	CAM3 G Tally
		>>>Tally In G4	CAM4 G Tally
		>>>Tally In G5	CAM5 G Tally
		>>>Tally In G6	CAM6 G Tally
		>>>Tally In G7	CAM7 G Tally
		>>>Tally In G8	CAM8 G Tally
	>>Tally Out	>>>Tally Out R1	CAM1 R Tally
		>>>Tally Out R2	CAM2 R Tally
		>>>Tally Out R3	CAM3 R Tally
		>>>Tally Out R4	CAM4 R Tally
		>>>Tally Out R5	CAM5 R Tally
		>>>Tally Out R6	CAM6 R Tally
		>>>Tally Out R7	CAM7 R Tally
		>>>Tally Out R8	CAM8 R Tally
		>>>Tally Out G1	CAM1 G Tally
		>>>Tally Out G2	CAM2 G Tally
		>>>Tally Out G3	CAM3 G Tally
		>>>Tally Out G4	CAM4 G Tally
>Sw Action	>>Talk Sw	>>>Cam Talk Sw1	Toggle
		>>>Cam Talk Sw2	Toggle
		>>>Cam Talk Sw3	Toggle
		>>>Cam Talk Sw4	Toggle
		>>>Cam Talk Sw5	Toggle
		>>>Cam Talk Sw6	Toggle
		>>>Cam Talk Sw7	Toggle
		>>>Cam Talk Sw8	Toggle
		>>>Aux Talk Sw	Toggle
	>>Shot Push Mode	---	PanelLock
>LU21 Test	>>Test:1K400 OUT	---	Off
	>>Test:LED	---	Enter to Exec
>LU21 Status	>>LU21 Version	---	1.03/2.04

第一階層メニュー	第二階層メニュー	第三階層メニュー	工場出荷時設定
>SCA Setting	>>System Format	---	1080I59
	>>TC Mode Master	---	None
	>>FS (CAMOUT)	---	Off
	>>SP4 Talk Vol	>>>SP4 Talk Vol A	50
		>>>SP4 Talk Vol1~8	50
	>>Phase:Coarse	>>>CoarseA	0 line
		>>>Coarse1~8	
	>>Phase:Fine	>>>FineA	0.000us
		>>>Fine1~8	0.000us
	>>Emergency OUT	---	Black
>SCA Test	>>Test:CAMOUT	---	Normal
	>>Test:MICOUT	---	Normal
	>>Test:RET In	---	Normal
	>>Test:PGM In	---	Normal

状態表示メニュー（表示のみです。設定はありません。）

第一階層メニュー	第二階層メニュー	状態表示	---
>SCA Status	>>Cam Format	設定されている状態	---
	>>Ret Format	設定されている状態	---
	>>Ref Format	設定されている状態	---
	>>TC IN (Rear)	設定されている状態	---
	>>SP4 Incom	設定されている状態	---
	>>SP4 R Vol	設定されている状態	---
	>>SP4 MIC Vol	設定されている状態	---
	>>SP4 PGM Vol	設定されている状態	---
	>>SP4 Ret Sel	設定されている状態	---
	>>SP4 Version	設定されている状態	---
	>>BU4 Version	設定されている状態	---

6 - 3. メニューツリー

[xxx]で囲まれたパラメーターはデフォルト値です。

第一階層メニュー

>System Setting

LU21 の各種設定を行います。

第二階層メニュー

>>MODE

動作モードを設定します。

[Private] : プライベートモードにします。
Party : パーティーモードにします。

>>UNIT ID

LU21 を複数台接続させるときの、ID を設定します。

[Primary] : 1 台目と認識します。
Secondary : 2 台目と認識します。

>>PGM Select

プログラム音声（送り返し音声）を設定します。

[Ret SDI1 1/2] : RET IN 1 の 1/2ch
Ret SDI1 3/4 : RET IN 1 の 3/4ch
Ret SDI1 5/6 : RET IN 1 の 5/6ch
Ret SDI1 7/8 : RET IN 1 の 7/8ch
Ret SDI2 1/2 : RET IN 2 の 1/2ch
Ret SDI2 3/4 : RET IN 2 の 3/4ch
Ret SDI2 5/6 : RET IN 2 の 5/6ch
Ret SDI2 7/8 : RET IN 2 の 7/8ch
Analog(XLR) : PGM 1, PGM 2

>>PGM Terminate

プログラム音声（送り返し音声）入力の終端を設定します。

[600ohm] : 600Ω
Hi-Z : ハイインピーダンス

>>Ref Level

基準レベル設定を設定します。

[0dBm/-20dBFS] : アナログ 0dBm、デジタル-20dBFS 基準
0dBm/-18dBFS : アナログ 0dBm、デジタル-18dBFS 基準
4dBm/-20dBFS : アナログ 4dBm、デジタル-20dBFS 基準
4dBm/-18dBFS : アナログ 4dBm、デジタル-18dBFS 基準

>>AUX Mix PGM

AUX1,2 の音声出力に PGM1,2 の音声をミックスするか否かを設定します。

[PGM1/2] : PGM1 と PGM2 をミックスする。

PGM1 : PGM1 をミックスする。

PGM2 : PGM2 をミックスする。

Off : PGM1,2 をミックスしない。

>>MIC Side Tone

グースネックマイクのサイドトーンを設定します。(ハウリング防止)

[On] : サイドトーンを ON にします。

Off : サイドトーンを OFF にします。

>>LCD Contrast

LCD のコントラストを調整します。

20~100% [70]%デフォルト

>>Ret2 Out

RET2 出力の映像信号を選択します。

[Ret 2 Out] : RET2 IN 信号

CAM Status : ステータス画面

Matrix : 音声マトリクス画面

>>Mtx In Vol

マトリクス入力ゲイン調整です。(-10~+10dB 0.1dB ステップ)

[+0.0]デフォルト

>>>In Prod Cam1: CAM1 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam2: CAM2 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam3: CAM3 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam4: CAM4 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam5: CAM5 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam6: CAM6 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam7: CAM7 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Prod Cam8: CAM8 の PROD ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam1 : CAM1 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam2 : CAM2 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam3 : CAM3 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam4 : CAM4 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam5 : CAM5 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam6 : CAM6 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam7 : CAM7 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Eng Cam8 : CAM8 の ENG ラインの音声を調整します。

>>>In Mic1 : LU21 ヘッドセット MIC の音声を調整します。

>>>In Mic2 : LU21 Gooseneck MIC の音声を調整します。

>>>In Aux1 : AUX1 からの音声を調整します。

>>>In Aux2 : AUX2 からの音声を調整します。

>>>In Pgm1 : PGM1 からの音声を調整します。
 >>>In Pgm2 : PGM2 からの音声を調整します。
 >>>In 1kHz : LU21 内蔵オシレーター1kHz の音声を調整します。
 >>>In 400Hz : LU21 内蔵オシレーター400Hz の音声を調整します。

>>Mtx Out Vol

マトリクス出力ゲイン調整です。(-10~+10dB 0.1dB ステップ)

[+0.0]デフォルト

Out Prod Cam1 : CAM1 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam2 : CAM2 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam3 : CAM3 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam4 : CAM4 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam5 : CAM5 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam6 : CAM6 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam7 : CAM7 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Prod Cam8 : CAM8 の PROD ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam1 : CAM1 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam2 : CAM2 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam3 : CAM3 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam4 : CAM4 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam5 : CAM5 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam6 : CAM6 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam7 : CAM7 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Eng Cam8 : CAM8 の ENG ラインの音声を調整します。
 Out Headset : LU21 ヘッドセットの音声を調整します。
 Out Sp : LU21 スピーカーの音声を調整します。
 Out Aux1 : AUX1 からの音声を調整します。
 Out Aux2 : AUX2 からの音声を調整します。
 Out Pgm1 : PGM1 からの音声を調整します。
 Out Pgm2 : PGM2 からの音声を調整します。

>>Mtx In Amp

マトリクス入力ゲインアップの設定です。(+20dB 増幅)

[0 dB]デフォルト

In Prod Cam1 : CAM1 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam2 : CAM2 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam3 : CAM3 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam4 : CAM4 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam5 : CAM5 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam6 : CAM6 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam7 : CAM7 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Prod Cam8 : CAM8 の PROD ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam1 : CAM1 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam2 : CAM2 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam3 : CAM3 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam4 : CAM4 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam5 : CAM5 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
 In Eng Cam6 : CAM6 の ENG ラインの音声をゲインアップします。

In Eng Cam7	: CAM7 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
In Eng Cam8	: CAM8 の ENG ラインの音声をゲインアップします。
In Mic1	: LU21 ヘッドセット MIC の音声をゲインアップします。
In Mic2	: LU21 Gooseneck MIC の音声をゲインアップします。
In Aux1	: AUX1 からの音声をゲインアップします。
In Aux2	: AUX2 からの音声をゲインアップします。
In Pgm1	: PGM1 からの音声をゲインアップします。
In Pgm2	: PGM2 からの音声をゲインアップします。

>>Mtx Out Att

マトリクス出力ゲインダウンの設定です。(-20dB 減衰)

[0 dB]デフォルト

Out Prod Cam1	: CAM1 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam2	: CAM2 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam3	: CAM3 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam4	: CAM4 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam5	: CAM5 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam6	: CAM6 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam7	: CAM7 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Prod Cam8	: CAM8 の PROD ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam1	: CAM1 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam2	: CAM2 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam3	: CAM3 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam4	: CAM4 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam5	: CAM5 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam6	: CAM6 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam7	: CAM7 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Eng Cam8	: CAM8 の ENG ラインの音声をゲインダウンします。
Out Headset	: LU21 ヘッドセットの音声をゲインダウンします。
Out Sp	: LU21 スピーカーの音声をゲインダウンします。
Out Aux1	: AUX1 からの音声をゲインダウンします。
Out Aux2	: AUX2 からの音声をゲインダウンします。
Out Pgm1	: PGM1 からの音声をゲインダウンします。
Out Pgm2	: PGM2 からの音声をゲインダウンします。

第一階層メニュー

>Tally I/F

LU21 のタリー入出力を設定します。

第二階層メニュー

>>Tally In

TALLY IN コネクタの入力制御を割り当てます。

デフォルト

Tally In R1	: TALLY IN の 1 番ピンを設定します。	[Cam1 R Tally]
Tally In R2	: TALLY IN の 2 番ピンを設定します。	[Cam2 R Tally]
Tally In R3	: TALLY IN の 3 番ピンを設定します。	[Cam3 R Tally]
Tally In R4	: TALLY IN の 4 番ピンを設定します。	[Cam4 R Tally]
Tally In R5	: TALLY IN の 5 番ピンを設定します。	[Cam5 R Tally]
Tally In R6	: TALLY IN の 6 番ピンを設定します。	[Cam6 R Tally]
Tally In R7	: TALLY IN の 7 番ピンを設定します。	[Cam7 R Tally]
Tally In R8	: TALLY IN の 8 番ピンを設定します。	[Cam8 R Tally]
Tally In G1	: TALLY IN の 9 番ピンを設定します。	[Cam1 G Tally]
Tally In G2	: TALLY IN の 10 番ピンを設定します。	[Cam2 G Tally]
Tally In G3	: TALLY IN の 11 番ピンを設定します。	[Cam3 G Tally]
Tally In G4	: TALLY IN の 12 番ピンを設定します。	[Cam4 G Tally]
Tally In G5	: TALLY IN の 13 番ピンを設定します。	[Cam5 G Tally]
Tally In G6	: TALLY IN の 14 番ピンを設定します。	[Cam6 G Tally]
Tally In G7	: TALLY IN の 15 番ピンを設定します。	[Cam7 G Tally]
Tally In G8	: TALLY IN の 16 番ピンを設定します。	[Cam8 G Tally]

設定種類

Cam1 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam2 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam3 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam4 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam5 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam6 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam7 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam8 R Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam1 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam2 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam3 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam4 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam5 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam6 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam7 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。
Cam8 G Tally	: TALLY IN のピンを設定します。

Tally Out R1	: TALLY OUT の 1 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R2	: TALLY OUT の 2 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R3	: TALLY OUT の 3 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R4	: TALLY OUT の 4 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R5	: TALLY OUT の 5 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R6	: TALLY OUT の 6 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R7	: TALLY OUT の 7 番ピンにのみ出力します。
Tally Out R8	: TALLY OUT の 8 番ピンにのみ出力します。
Tally Out G1	: TALLY OUT の 9 番ピンにのみ出力します。
Tally Out G2	: TALLY OUT の 10 番ピンにのみ出力します。

Tally Out G3 : TALLY OUT の 11 番ピンにのみ出力します。
 Tally Out G4 : TALLY OUT の 12 番ピンにのみ出力します。
 Tally Out G5 : TALLY OUT の 13 番ピンにのみ出力します。
 Tally Out G6 : TALLY OUT の 14 番ピンにのみ出力します。
 Tally Out G7 : TALLY OUT の 15 番ピンにのみ出力します。
 Tally Out G8 : TALLY OUT の 16 番ピンにのみ出力します。

>>Tally Out

TALLY OUT コネクタの出力制御を割り当てます。

		デフォルト
Tally Out R1	: TALLY OUT の 1 番ピンを設定します。	[Cam1 R Tally]
Tally Out R2	: TALLY OUT の 2 番ピンを設定します。	[Cam2 R Tally]
Tally Out R3	: TALLY OUT の 3 番ピンを設定します。	[Cam3 R Tally]
Tally Out R4	: TALLY OUT の 4 番ピンを設定します。	[Cam4 R Tally]
Tally Out R5	: TALLY OUT の 5 番ピンを設定します。	[Cam5 R Tally]
Tally Out R6	: TALLY OUT の 6 番ピンを設定します。	[Cam6 R Tally]
Tally Out R7	: TALLY OUT の 7 番ピンを設定します。	[Cam7 R Tally]
Tally Out R8	: TALLY OUT の 8 番ピンを設定します。	[Cam8 R Tally]
Tally Out G1	: TALLY OUT の 9 番ピンを設定します。	[Cam1 G Tally]
Tally Out G2	: TALLY OUT の 10 番ピンを設定します。	[Cam2 G Tally]
Tally Out G3	: TALLY OUT の 11 番ピンを設定します。	[Cam3 G Tally]
Tally Out G4	: TALLY OUT の 12 番ピンを設定します。	[Cam4 G Tally]
Tally Out G5	: TALLY OUT の 13 番ピンを設定します。	[Cam5 G Tally]
Tally Out G6	: TALLY OUT の 14 番ピンを設定します。	[Cam6 G Tally]
Tally Out G7	: TALLY OUT の 15 番ピンを設定します。	[Cam7 G Tally]
Tally Out G8	: TALLY OUT の 16 番ピンを設定します。	[Cam8 G Tally]

設定種類

Cam 1-8 R Tally : TALLY R IN の状態を出力します。
 Cam1 R Tally 、 Cam2 R Tally 、 Cam3 R Tally 、 Cam4 R Tally
 Cam5 R Tally 、 Cam6 R Tally 、 Cam7 R Tally 、 Cam8 R Tally
 Cam 1-8 G Tally : TALLY G IN の状態を出力します。
 Cam1 G Tally 、 Cam2 G Tally 、 Cam3 G Tally 、 Cam4 G Tally
 Cam5 G Tally 、 Cam6 G Tally 、 Cam7 G Tally 、 Cam8 G Tally

Talk 1-8 : Talk スイッチの状態を出力します。
 Talk 1 , Talk 2 , Talk 3 , Talk 4 , Talk 5 , Talk 6 , Talk 7 , Talk 8

Call 1-8 : Call スイッチの状態を出力します。
 Call 1 , Call 2 , Call 3 , Call 4 , Call 5 , Call 6 , Call 7 , Call 8

Aux Talk , Tb Out : 各スイッチの状態を出力します。
 Aux Talk , Tb Out

Tally On : 強制的に出力します。
 Tally On

Tally Off : 強制的に出力を停止します。
 Tally Off

第一階層メニュー

>Sw Action

各スイッチの動作を設定します。

第二階層メニュー

>>Talk Sw

CAMTALK スwitchの動作を設定します。

Cam Talk Sw1 : [Toggle]
 Cam Talk Sw2 : [Toggle]
 Cam Talk Sw3 : [Toggle]
 Cam Talk Sw4 : [Toggle]
 Cam Talk Sw5 : [Toggle]
 Cam Talk Sw6 : [Toggle]
 Cam Talk Sw7 : [Toggle]
 Cam Talk Sw8 : [Toggle]
 Aux Talk Sw : [Toggle]

設定種類

Toggle : スwitchを押して ON、再度押して OFF とする。
 Ptt : スwitchを押している間 ON、離れた時 OFF とする。

>>Shot Push Mode

SETTING MENU スwitchの動作を設定します。

設定種類

[Panel Lock] : 押下する度に Panel Lock On/Off を切り替える。
 ModeSel : 押下する度に Private/Party を切り替える。
 Talk/Rcv All On : 押下すると全ての Talk/Rcv が On になる。
 Talk/Rcv All Off : 押下すると全ての Talk/Rcv が Off になる。
 Talk All On : 押下すると全ての Talk が On になる。
 Talk All Off : 押下すると全ての Talk が Off になる。
 Rcv All On : 押下すると全ての Rcv が On になる。
 Rcv All Off : 押下すると全ての Rcv が Off になる。

第一階層メニュー

>LU21 Test

調整や設置時に有効なテスト映像／音声出力します。

第二階層メニュー

>>Test:1K400 OUT

マトリクスの音声出力にテスト信号をミックスさせます。対象出力は 4.ブロック図の"TestMode Xpt" を参照してください。

1kHz : 1kHz, -20dBFS 出力を各クロスポイントにミックス
 400Hz : 400Hz, -20dBFS 出力を各クロスポイントにミックス
 [Off] : 通常出力

>>Test:LED

フロントパネルの LED の点灯テストを実行します。

Enter to Exec : SEL ボタンを押すと開始します。

第一階層メニュー

>LU21 Status

LU21 の設定や状態を表示します。表示のみです。設定はありません。

第二階層メニュー

>>LU21 Version

LU21 に搭載された FPGA およびファームウェアのバージョンを表示します。
 x.xx / x.xx : FPGA バージョン/ファームウェアバージョン

第一階層メニュー

>SCA Setting

SCA-BU4 および SCA-SP4 の一部の各種設定を行います。

第二階層メニュー

>>System Format

システムフォーマットを設定します。
[1080I59], 1080I50, 1080P24, 1080P23, 1080PsF24, 1080PsF23,
 720P59, 720P50, 1080P59, 1080P50, 525I59, 625I50

>>TC Mode Master

タイムコードモードを切り替えます。
[None] : 外部装置からのタイムコード (LTC) を使用する。
 Cam1 - Cam8 : 各カメラからのタイムコードを使用し、SCA-BU4 から出力する。

>>FS (CAMOUT)

CAMOUT 出力をフレームシンクロナイザー出力とするか否かを設定します。
 On : FS ON
[Off] : FS OFF

>>SP4 Talk Vol

SCA-SP4 のトークボリューム調整です。(0~100%)
[50%]デフォルト
 SP4 Talk VolA : 接続された全ての SCA-SP4 を一斉に調整します。
 SP4 Talk Vol1 : CAM1 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol2 : CAM2 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol3 : CAM3 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol4 : CAM4 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol5 : CAM5 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol6 : CAM6 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol7 : CAM7 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 SP4 Talk Vol8 : CAM8 に接続された SCA-SP4 を調整します。

>>Phase:Coarse

FS(CAMOUT) で FS 出力を有効(ON)とした時の、リファレンス入力信号とカメラ SDI 出力の位相差、または、FS 出力を無効(OFF)とした時の、リファレンス入力信号とリファレンス出力信号の位相差をライン単位で設定します。(SCA-SP4) システムフォーマットを切り替えると設定値は、0 ラインに初期化します。

[0 line]デフォルト

Phase:CoarseA : 接続された全ての SCA-SP4 を一斉に調整します。
 Phase:Coarse1 : CAM1 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse2 : CAM2 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse3 : CAM3 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse4 : CAM4 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse5 : CAM5 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse6 : CAM6 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse7 : CAM7 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Coarse8 : CAM8 に接続された SCA-SP4 を調整します。

設定範囲は-1/2 フレーム～+1/2 フレームです。

1125 システム	: -563 ライン～+563 ライン
750 システム	: -375 ライン～+375 ライン
525i59	: -263 ライン～+263 ライン
625i50	: -313 ライン～+313 ライン

>>Phase:Fine

FS(CAMOUT) で FS 出力を有効(ON)とした時の、リファレンス入力信号とカメラ SDI 出力の位相差、または、FS 出力を無効(OFF)とした時の、リファレンス入力信号とリファレンス出力信号の位相差を 1 クロック単位で設定します。(SCA-SP4) システムフォーマットを切り替えると設定値は、0.000us に初期化します。

[0.000 us]デフォルト

Phase:FineA : 接続された全ての SCA-SP4 を一斉に調整します。
 Phase:Fine1 : CAM1 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine2 : CAM2 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine3 : CAM3 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine4 : CAM4 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine5 : CAM5 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine6 : CAM6 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine7 : CAM7 に接続された SCA-SP4 を調整します。
 Phase:Fine8 : CAM8 に接続された SCA-SP4 を調整します。

設定範囲は-1/2 ライン～+1/2 ラインです。

1080P59	: -7.415us～+7.415us	(0.007us 単位)
1080P50	: -8.889us～+8.889us	(0.007us 単位)
1080I59	: -14.830us～+14.830us	(0.013us 単位)
1080I50	: -17.778us～+17.778us	(0.013us 単位)
1080P24	: -18.519us～+18.519us	(0.013us 単位)
1080P23	: -18.537us～+18.537us	(0.013us 単位)
1080PsF24	: -18.519us～+18.519us	(0.013us 単位)
1080PsF23	: -18.537us～+18.537us	(0.013us 単位)
720P59	: -11.122us～+11.122us	(0.013us 単位)
720P50	: -13.333us～+13.333us	(0.013us 単位)
525I59	: -31.778us～+31.778 us	(0.037us 単位)
625I50	: -32.000us～+32.000us	(0.037us 単位)

>>Emergency OUT

カメラ信号断やフォーマット不一致などにより CAMOUT に正常な信号が出力できない場合に出力する信号を設定します。(SCA-SP4)

Color Bar : カラーバー
[Black] : 黒画面

第一階層メニュー

>SCA Test

調整や設置時に有効なテスト映像／音声出力します。

※SCA-BU4,SCA-SP4 をカメラケーブルで接続し、電源を投入した状態で使用してください。

第二階層メニュー

>>Test:CAMOUT

CAMOUT にテスト映像を出力します。(CAM1～8 は連動)

※SCA-BU4 への設定

[Normal] : 通常出力
Color Bar : カラーバー出力

>>Test:MICOUT

MICOUT にテスト音声を出力します。(CAM1～8 は連動)

※SCA-BU4 への設定

[Normal] : 通常出力
1kHz/-20dBFS : 1kHz, -20dBFS 出力
400Hz/-20dBFS: 400Hz, -20dBFS 出力
2kHz/-20dBFS : 2kHz, -20dBFS 出力

>>Test:RET In

リターン（送り返し）映像にテスト映像を出力します。(CAM1～8 は連動)

※SCA-BU4 への設定

[Normal] : 通常出力
Color Bar : カラーバー出力

>>Test:PGM In

プログラム音声（送り返し音声）にテスト音声を出力します。(CAM1～8 は連動)

※SCA-BU4 への設定

[Normal] : 通常出力
1kHz/-20dBFS : 1kHz, -20dBFS 出力
400Hz/-20dBFS : 400Hz, -20dBFS 出力
2kHz/-20dBFS : 2kHz, -20dBFS 出力

第一階層メニュー

>SCA Status

SCA-BU4 および SCA-SP4 のパラメータ設定状態や現在状態を表示します。

※表示のみです。設定はありません。

第二階層メニュー

>>Cam Format

カメラ信号のフォーマットを表示します。

Cam Format1～8

1080P59/1080P50/

1080I59/1080I50/1080P24/

1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/

525I59/625I50/

Unknown

>>Ret Format

リターン（送り返し）信号のフォーマットを表示します。

Ret Format1～8

1080P59/1080P50/

1080I59/1080I50/1080P24/

1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/

525I59/625I50/

Unknown

>>Ref Format

リファレンス信号のフォーマットを表示します。

Ref Format1～8

1080P59/1080P50/

1080I59/1080I50/1080P24/

1080P23/1080PsF24/1080PsF23/720P59/720P50/

525I59/625I50/

Unknown

>>TC IN (Rear)

タイムコード（LTC）信号のフォーマットを表示します。

TC IN(Rear)1～8

30Frame(DF)

30Frame(NDF)

25Frame

24Frame

Unknown

>>SP4 Incom

SCA-SP4 のインカム設定が ENG/PROD のどちらかを表示します。

SP4 Incom1～8

ENG

PROD

>>SP4 R Vol

SCA-SP4 の R ボリューム（ツマミ）設定値を表示します。

SP4 R Vol 1～8

0～100

>>SP4 MIC Vol

SCA-SP4 の MIC ボリューム（ツマミ）設定値を表示します。

SP4 MIC Vol 1～8

0～100

>>SP4 PGM Vol

SCA-SP4 の PGM ボリューム（ツマミ）設定値を表示します。

SP4 PGM Vol 1～8

0～100

>>SP4 Ret Sel

SCA-SP4 が系統 1 / 2 のどちらのリターン（送り返し）信号を選択しているかを表示します。

SP4 Ret Sel1～8

Ret #1

Ret #2

>>SP4 Version

SCA-SP4 に搭載された FPGA のバージョンを表示します。

SP4 Version1～8

x.xx

>>BU4 Version

SCA-BU4 に搭載された FPGA およびファームウェアのバージョンを表示します。

BU4 Version1～8

x.xx / x.xx / x.xx : FPGA1/FGPA2/ファームウェア

7. 据付方法



注意

ご使用のフレームの電源がオフであることを確認してから作業を行ってください。電源がオフでないと機器間のGND電位差による感電、機器の損傷等の可能性があります。また、静電気等により機器が損傷等する可能性がありますので、静電対策を行ってから作業を行ってください。

7-1. ラックへの取付方法

本機を EIA 規格のラックに取り付ける場合は、本体前面の両サイドにあるラックマウント取り付け穴（左右に各 2 個）を利用し、M5 のネジを使用して取り付けます。

7-2. 接続

7-2-1. 電源ケーブルの接続

付属品の抜け止め防止機能付き電源ケーブルのメス側を(27)電源コネクタに接続します。

電源ケーブルのオス側は AC コンセントに挿入して下さい。

設置場所の AC コンセントが 3 極でない場合は、市販のプラグアダプターを使用いただき、必ずプラグアダプターのアース線を施設のアース端子に接続してください。

電源ケーブルのメス側を(27)電源コネクタから取り外す時は、赤色のボタン(2 箇所)を押すとロックが解除されますので、ボタンを押したまま引き抜いてください

8. コネクター ピンアサイン表

8-1. CAM1~8 BU (DB-25PF-N, オス, ミリねじ)

No.	名称
1	INCOM ENG (R) IN (X)
2	INCOM ENG (R) IN (Y)
3	ENG (G)
4	INCOM ENG (R) OUT (X)
5	INCOM ENG (R) OUT (Y)
6	PGM1 OUT (X)
7	PGM1 OUT (Y)
8	PGM (G)
9	GND
10	CALL-IN
11	R TALLY (X) OUT
12	R TALLY (G) OUT
13	GND
14	INCOM PROD (R) IN (X)
15	INCOM PROD (R) IN (Y)
16	PROD (G)
17	INCOM PROD (R) OUT (X)
18	INCOM PROD (R) OUT (Y)
19	SIO Rx / PGM2 OUT (X) ※
20	SIO Tx / PGM2 OUT (Y) ※
21	BU TYPE IN
22	R TALLY IN
23	G TALLY IN
24	G TALLY (X) OUT
25	G TALLY (G) OUT

※製品の Ver およびお客様の仕様に合わせて変更します。（使用する場合には、ご相談ください。）

8 – 2. HEAD SET (XLR6-31-F77, メス)

No.	名称
1	MIC GND
2	MIC
3	+5V
4	EARPHONE GND
5	EARPHONE
6	CONDENSER MIC EN

8 – 3. MIC (XLR3-31-F77, メス)

No.	名称
1	GND
2	MIC (HOT)
3	MIC (COLD)

8 – 4. PGM 1(2) IN (XLR3-31-F77, メス)

No.	名称
1	GND
2	PGM IN 1(2) (HOT)
3	PGM IN 1(2) (COLD)

8 – 5. TB OUT (XLR3-32-F77, オス)

No.	名称
1	GND
2	TB OUT (HOT)
3	TB OUT (COLD)

8 – 6. AUX1 (2W) (XLR3-32-F77, オス)

No.	名称
1	GND
2	N.C ※
3	INCOM SIGNAL

※2pin には何も接続しないようにしてください。

8 – 7. AUX2 (4W) IN (XLR3-31-F77, メス)

No.	名称
1	GND
2	AUX2 IN (HOT)
3	AUX2 IN (COLD)

8 – 8. AUX2 (4W) OUT (XLR3-32-F77, オス)

No.	名称
1	GND
2	AUX2 OUT (HOT)
3	AUX2 OUT (COLD)

8 – 9. AUX2 (4W) IN/OUT (RJ-45)

No.	名称
1	N.C
2	N.C
3	AUX2 IN (HOT)
4	AUX2 OUT (HOT)
5	AUX2 OUT (COLD)
6	AUX2 IN (COLD)
7	N.C
8	N.C

8 - 1 0 . TALLY IN (DC-37PF-N, オス, ミリねじ)

No.	名称	No.	名称
1	TALLY IN 1 (R1) (X)	20	TALLY IN 1 (R1) (GND)
2	TALLY IN 2 (R2) (X)	21	TALLY IN 2 (R2) (GND)
3	TALLY IN 3 (R3) (X)	22	TALLY IN 3 (R3) (GND)
4	TALLY IN 4 (R4) (X)	23	TALLY IN 4 (R4) (GND)
5	TALLY IN 5 (R5) (X)	24	TALLY IN 5 (R5) (GND)
6	TALLY IN 6 (R6) (X)	25	TALLY IN 6 (R6) (GND)
7	TALLY IN 7 (R7) (X)	26	TALLY IN 7 (R7) (GND)
8	TALLY IN 8 (R8) (X)	27	TALLY IN 8 (R8) (GND)
9	TALLY IN 9 (G1) (X)	28	TALLY IN 9 (G1) (GND)
10	TALLY IN 10 (G2) (X)	29	TALLY IN 10 (G2) (GND)
11	TALLY IN 11 (G3) (X)	30	TALLY IN 11 (G3) (GND)
12	TALLY IN 12 (G4) (X)	31	TALLY IN 12 (G4) (GND)
13	TALLY IN 13 (G5) (X)	32	TALLY IN 13 (G5) (GND)
14	TALLY IN 14 (G6) (X)	33	TALLY IN 14 (G6) (GND)
15	TALLY IN 15 (G7) (X)	34	TALLY IN 15 (G7) (GND)
16	TALLY IN 16 (G8) (X)	35	TALLY IN 16 (G8) (GND)
17	GND	36	GND
18	GND	37	GND
19	GND		

- ※TALLY IN 1～16 (X) : +5 V, 10kΩプルアップ、ロジック IC 受け、負論理
- ※TALLY IN 1～16 (GND) : 本体内部の GND に接続 (TALLY INx と対でご使用ください)
- ※GND : 本体内部の GND に接続 (他の製品と接続する際にご使用ください)

8 - 1 1 . TALLY OUT (DC-37SF-N, メス, ミリねじ)

No.	名称	No.	名称
1	TALLY OUT 1 (R1) (X)	20	TALLY OUT 1 (R1) (Y)
2	TALLY OUT 2 (R2) (X)	21	TALLY OUT 2 (R2) (Y)
3	TALLY OUT 3 (R3) (X)	22	TALLY OUT 3 (R3) (Y)
4	TALLY OUT 4 (R4) (X)	23	TALLY OUT 4 (R4) (Y)
5	TALLY OUT 5 (R5) (X)	24	TALLY OUT 5 (R5) (Y)
6	TALLY OUT 6 (R6) (X)	25	TALLY OUT 6 (R6) (Y)
7	TALLY OUT 7 (R7) (X)	26	TALLY OUT 7 (R7) (Y)
8	TALLY OUT 8 (R8) (X)	27	TALLY OUT 8 (R8) (Y)
9	TALLY OUT 9 (G1) (X)	28	TALLY OUT 9 (G1) (Y)
10	TALLY OUT 10 (G2) (X)	29	TALLY OUT 10 (G2) (Y)
11	TALLY OUT 11 (G3) (X)	30	TALLY OUT 11 (G3) (Y)
12	TALLY OUT 12 (G4) (X)	31	TALLY OUT 12 (G4) (Y)
13	TALLY OUT 13 (G5) (X)	32	TALLY OUT 13 (G5) (Y)
14	TALLY OUT 14 (G6) (X)	33	TALLY OUT 14 (G6) (Y)
15	TALLY OUT 15 (G7) (X)	34	TALLY OUT 15 (G7) (Y)
16	TALLY OUT 16 (G8) (X)	35	TALLY OUT 16 (G8) (Y)
17	GND	36	GND
18	GND	37	GND
19	GND		

※TALLY OUT 1～16 (X) : 接点出力 30V/500mA、負論理

※TALLY OUT 1～16 (Y) : 本体内部の GND に接続 (TALLY OUTx と対でご使用ください)

※GND : 本体内部の GND に接続 (他の製品と接続する際にご使用ください)

9. 定格および電気的特性

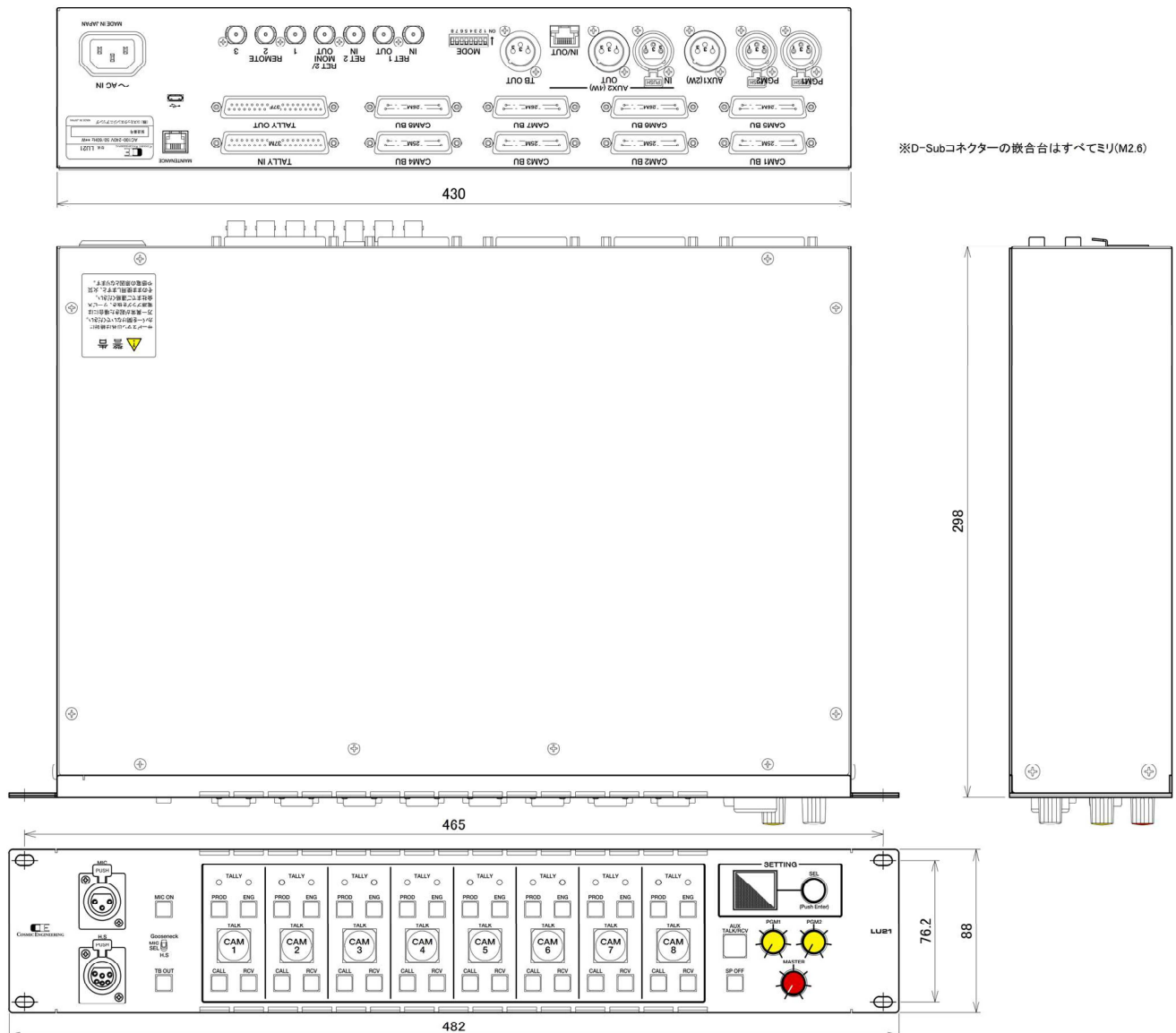
RET IN 1/2	対応フォーマット (映像)	3G-SDI 1080/59.94p(レベル A), 1080/50p(レベル A) HD-SDI 1080/59.94i, 1080/50i, 1080/24psf, 1080/23psf, 1080/24p, 1080/23p, 720/59.94p, 720/50p
	対応フォーマット (音声)	48kHz sampling 20/24bit、同期音声のみ対応
	コネクタ	BNC x2
	入力レベル、インピーダンス	0.8Vp-p 75Ω
RET OUT 1/2	対応フォーマット (映像)	3G-SDI 1080/59.94p(レベル A), 1080/50p(レベル A) HD-SDI 1080/59.94i, 1080/50i, 1080/24psf, 1080/23psf, 1080/24p, 1080/23p, 720/59.94p, 720/50p
	対応フォーマット (音声)	48kHz sampling 20/24bit、同期音声のみ対応
	コネクタ	BNC x2 (RET OUT 2 は MONI OUT と共用)
	入力レベル、インピーダンス	0.8Vp-p 75Ω
MONI OUT	対応フォーマット	HD-SDI 1080/59.94i
	コネクタ	BNC x1 (RET OUT 2 と共用)
	入力レベル、インピーダンス	0.8Vp-p 75Ω
PGM 1/2	コネクタ	XLR3 (メス) ×2、600Ω 平衡 1pin:GND、2pin:HOT、3pin:COLD
	基準入力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大入力レベル	+20dBm
TB OUT	コネクタ	XLR3 (オス) ×1、600Ω 平衡 1pin:GND、2pin:HOT、3pin:COLD
	基準出力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大出力レベル	+20dBm
AUX 1 (2W)	コネクタ	XLR3 (オス) ×1
	基準入力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大入力レベル	+20dBm
	基準出力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大出力レベル	+20dBm
AUX2 (4W)	コネクタ	IN: XLR3 (メス)、OUT: XLR3 (オス)、IN/OUT: RJ-45
	基準入力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大入力レベル	+20dBm
	基準出力レベル	0 dBm @ -20dBFS
	最大出力レベル	+20dBm
MIC	コネクタ	XLR3 (メス)
	基準入力レベル	-65dBu (-45 dBm @ -20dBFS)
H.S.	コネクタ	XLR6 (メス) (*1)

REMOTE 1-3	コネクター	BNC × 3 (*2)
CAM1-8 BU	コネクター	D-Sub25P (オス) ×8
TALLY IN	コネクター	D-Sub37P (オス)
TALLY OUT	コネクター	D-Sub37P (メス)
電源	AC90V～264V 50/60Hz	
消費電力	50W	
動作環境	0℃ ～ 40℃、20% ～ 85% (結露無きこと)	
外形寸法	W482 x H88 x D298 mm (突起部を除く)	
質量	約 6.0 kg	
オプション	LU21-INCOM-4F : インカムコネクターを XLR4 メスコネクターに変更 LU21-INCOM-4M : インカムコネクターを XLR4 オスコネクターに変更 LU21-CAMBU-XLR** : D-sub25 ピンコネクター ～ XLR コネクター 変換ケーブル LU21-BU4-CABLE** : LU21 ～ SCA-BU4x 間ケーブル LU21-BU5-CABLE** : LU21 ～ SCA-BU4x 間ケーブル ※**には数字が入ります。(例 010 : 1.0m、015 : 1.5m、020 : 2.0m、025 : 2.5m) その他、他メーカーの CCU/BS との接続ケーブルおよび TALLY ケーブルの製作など承ります。	

* 1 : 弊社独自仕様となっております。加工が必要な場合はご相談ください。

* 2 : 弊社独自仕様となっております。指定なき機材は接続しないようにしてください。

10. 外観図



11. お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address : 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL : 042-586-2933 (代表)
042-586-2650 (SI 部)

FAX : 042-584-0314

URL : <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail : c1000@cosmic-eng.co.jp